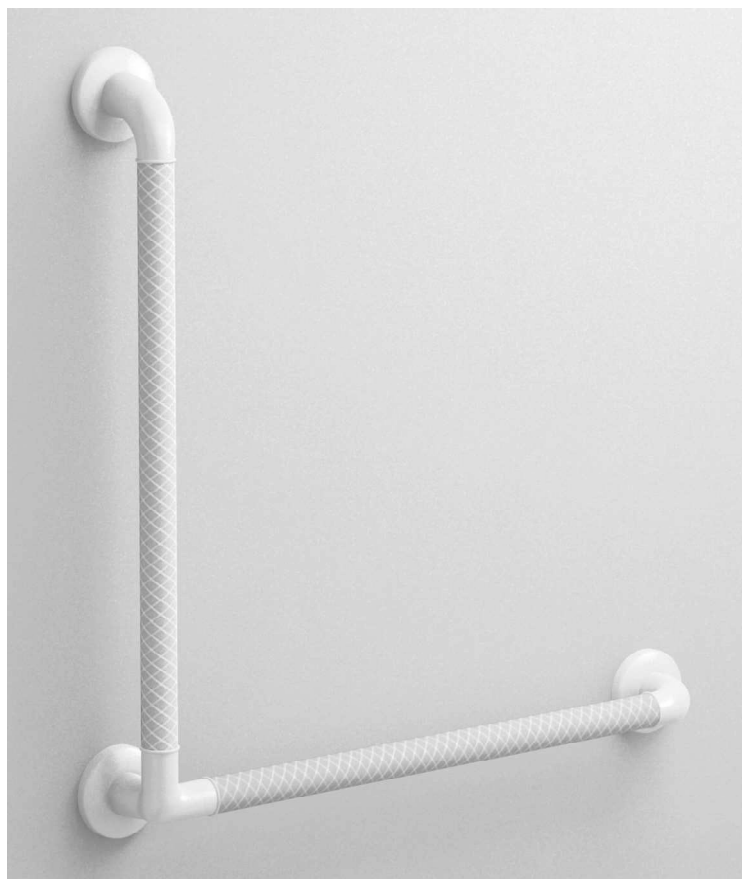


Takara standard

ハンドバー 取扱説明書 設置説明書

保証書付



もくじ

取扱説明書

安全上のご注意	2
使用上のご注意	3
各部の名称	3
お手入れのしかた	3

設置説明書

安全上のご注意	4
設置前のご確認	4
設置推奨位置	5
部品の確認	5
設置手順	6
アフターサービス	7
保証書	8

〈お客様へ〉

このたびは、ハンドバーをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

- ◆ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」については、必ずご使用前にお読みいただき、安全にお使いください。
- ◆この取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に、大切に保管してください。

〈設置される方へ〉

- ◆この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。
- ◆設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない場合は、わかりやすい場所に納めておいてください。
- ◆設置完了後、各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。
- ◆本商品の設置が終了しましても、他の作業が残っている場合は万一の場合にそなえ、商品に布などをかぶせて保護してください。
- ◆梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いいたします。

安全上のご注意 **必ずお守りください**

■ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

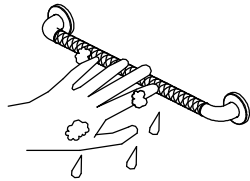
■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

必ず実行 このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

禁止 このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

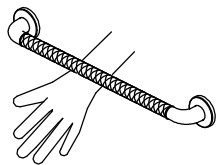
警告

●手がぬれていたり、ハンドバーがぬれているときは十分に注意して使用する。
手が滑り、重大事故につながるおそれがあります

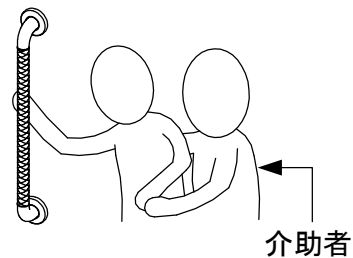


必ず実行

●ハンドバーと壁の間に手や腕が入り込まないように十分に注意する。
手や腕が挟まるなどにより、重大事故につながるおそれがあります。



●使用者の介助をする場合、介助者は事故が発生しないように十分に注意する。
使用者が手すりを掴みそこなうなどにより、重大事故につながるおそれがあります。

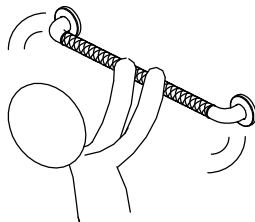


必ず実行

●小さなお子さまが使うときは付き添う。
ケガをするおそれがあります。

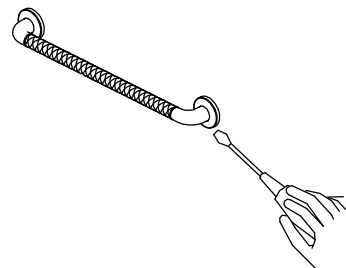
注意

●ハンドバー以外の用途（ぶら下がったり、上に登ったり、洗濯物や布団などを干したりなど）で使わない。
ハンドバーの破損や脱落などにより、けがをするおそれがあります。



禁止

●分解・改造（紙巻器を付けるなど）は絶対にしないでください。
ハンドバーの破損や脱落などにより、けがをするおそれがあります。



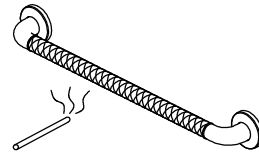
禁止

使用上のご注意

⚠ 注意

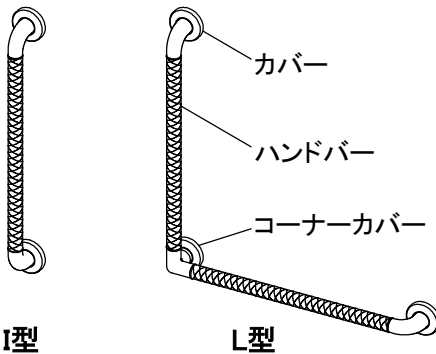


●たばこなどの火気類を近づけない。
ハンドバー（樹脂部分）が焦げたり溶けたり
するおそれがあります。

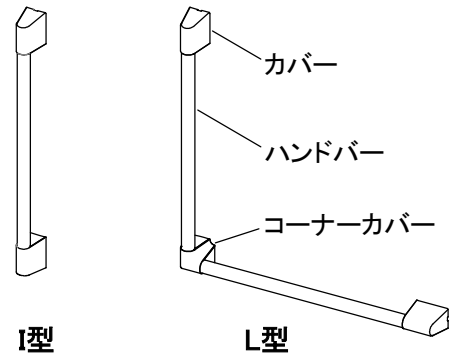


各部の名称

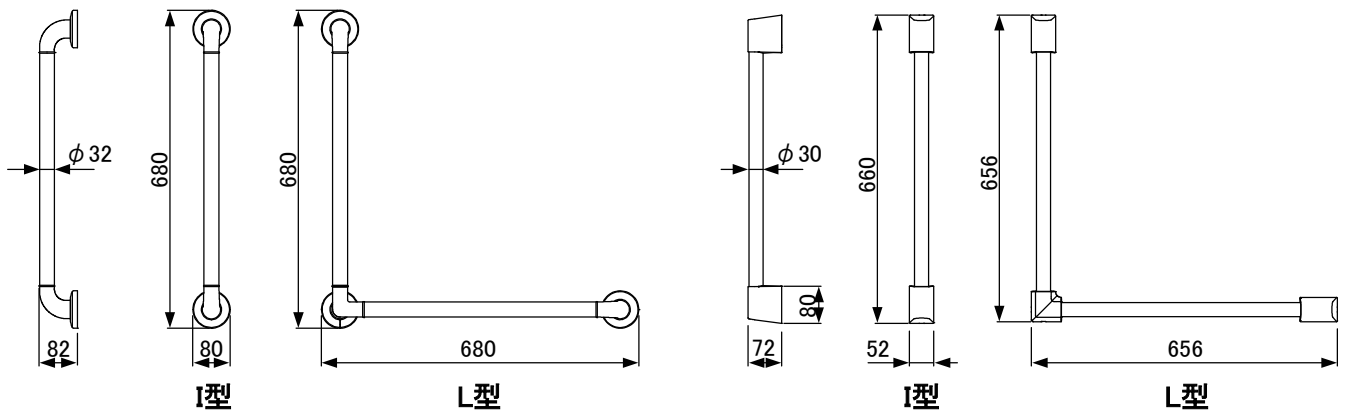
樹脂製ハンドバー



ステンレス製ハンドバー



寸法図



お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

ご注意：・溶剤・酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、
漂白剤は使用しないでください。
製品をいためるおそれがあります。



・製品を傷つけるおそれのあるたわし・
みがき粉等は使用しないでください。



安全上のご注意 **必ずお守りください**

■設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠ 注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



必ず実行

このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



禁止

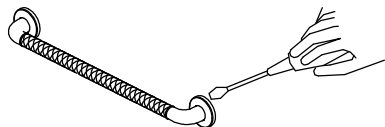
このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

⚠ 注意



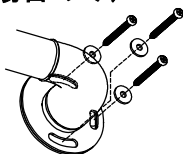
必ず実行

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わない。
故障の原因となります



●必ず同梱のタッピンネジとワッシャを使用する。(座金は樹脂製の場合のみ)

ハンドバーが外れたり、壁が壊れたりして使用者が転倒し、けがをすることがあります



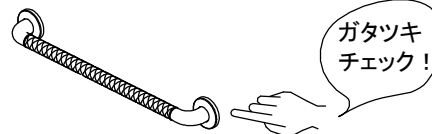
必ず実行

●各下地の取付方法をよく読み、十分な下地の厚さ、および補強があることを確認する。

ハンドバーが外れたり、壁が壊れたりして使用者が転倒し、けがをすることがあります

●取付け完了後、手すりにガタツキがないことを確認する。

ハンドバーが外れたり、壁が壊れたりして使用者が転倒し、けがをすることがあります



設置前のご確認

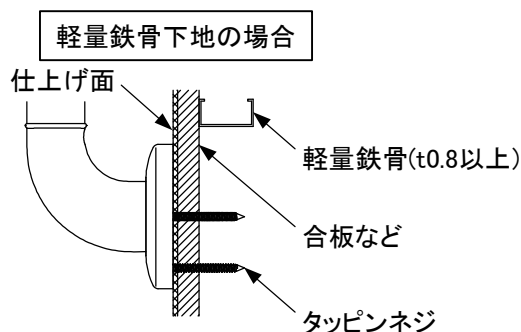
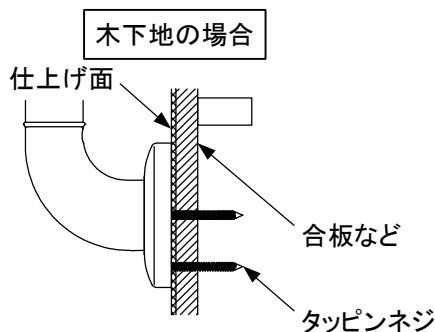
■屋外や水没する場所には取付けないで下さい。

■木下地の場合は厚みが12mm以上の合板、または同等以上の取付強度になる下地材であることを確認してください。

■軽量鉄骨下地の場合は鉄骨の厚みが0.8mm以上あることを確認してください。

※ご注意

壁自体に強度がないと、手すりがガタついたり、外れたりすることがあります。



■握りバー表面に傷を入れると補修できませんので、取扱いには注意してください。

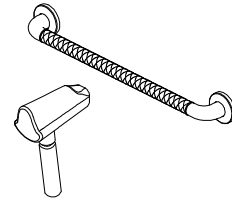
■握りバー表面は軟質樹脂のため、工具などが握りバー表面に当たると、握りバー表面にへこみが発生することがあります。その場合は下記要領にて修正してください。(※樹脂製の場合のみ)

＜修正方法＞

ヘアドライヤーにてへこみ部分に2～3分程度熱風を当てる。
 ※へこみの程度により熱風を当てる時間が変わりますので、
 へこみの復元状態を見ながら修正してください。

※ご注意

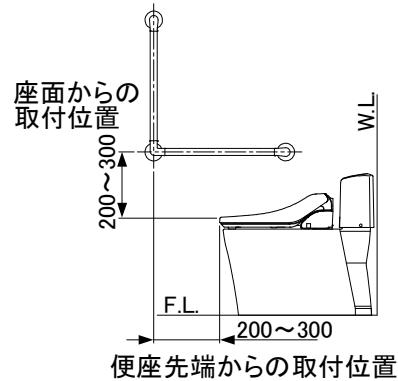
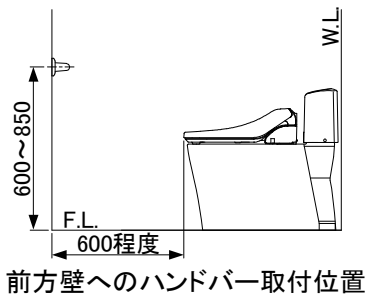
握りバー表面に熱風を当てすぎないようにしてください。
 軟質樹脂が焼けたり、変色したりすることがあります。



設置推奨位置

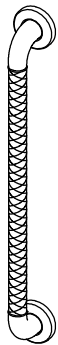
■下記位置は、一般的な位置になります。

詳細位置は、お客様と相談の上決定してください。



部品の確認

樹脂製ハンドバー I型



ハンドバー
本体(1本)



説明書
(本紙)



ナベタッピンネジ
4.5x45 (6本)



ワッシャ (6個)

ステンレス製ハンドバー I型



ハンドバー
本体(1本)



説明書
(本紙)



バインドタッピンネジ
4x40 (8本)

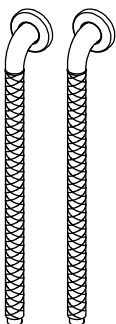


けがきプレート
(1枚)



カバー (2個)

樹脂製ハンドバー L型



ハンドバー
本体(2本)



説明書
(本紙)



ナベタッピンネジ
4.5x45 (9本)



ワッシャ (9個)



ナベタッピンネジ
4.5x16 (2本)

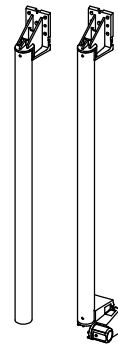


コーナーカバー
(1個)



コーナーブラケット
(1個)

ステンレス製ハンドバー L型



ハンドバー
本体(2本)



説明書
(本紙)



バインドタッピンネジ
4x40 (11本)



けがきプレート
(1枚)



カバー (2個)



皿タッピンネジ
4x14 (1本)



コーナーカバー
(1個)

設置手順

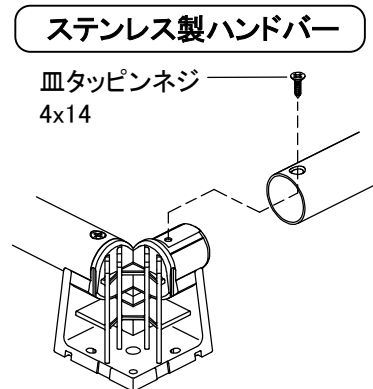
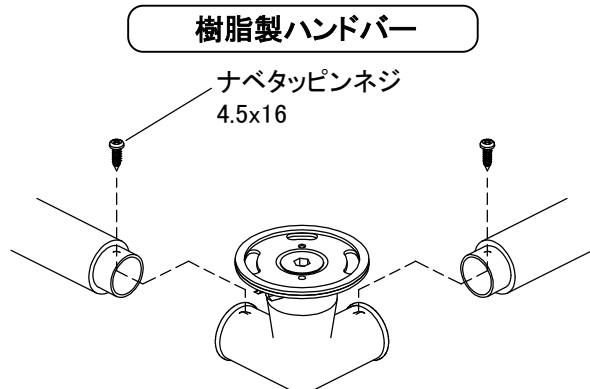
(1) ハンドバーの組立

※L型タイプのみ

- ①コーナーブラケットのネジ穴にハンドバーの穴が合うように握りバーを回しながら強く押し込みます。
- ②ネジで固定します。

※ご注意

組立時、止めネジを強く締め過ぎて、バリを作らないようにしてください。

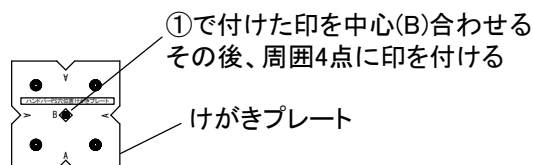
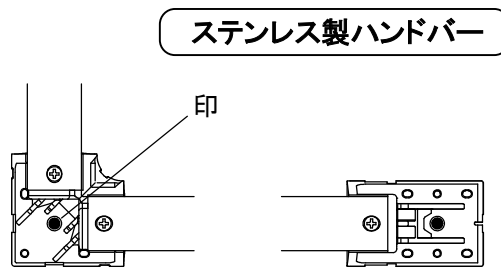
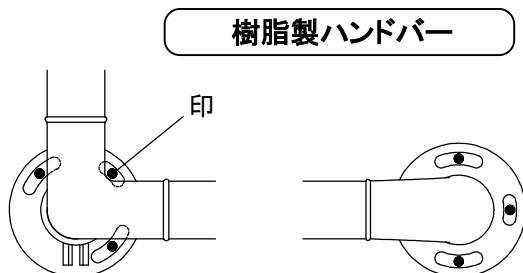


(2) 下穴加工

- ①ハンドバーの位置を決め、商品を壁面にあて下記図の位置に印を付けてください。
※ステンレス製の場合
印を付けたあと、印をBの位置に合わせ周囲4点に印を付けてください。
- ②印を付けた位置にφ2.5mmの下穴をあけてください。
※ホーローパネルが設置される場合は、ホーローパネル部にのみφ4.5~5の穴をあけてください。

※ご注意

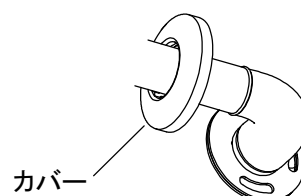
下穴が大きすぎたり、心振れを起こすと確実な固定ができない場合があります。



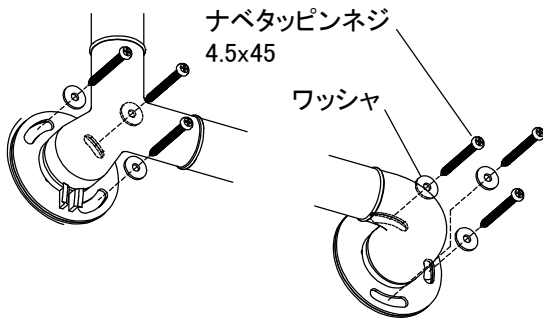
(4) ハンドバーの固定

- ①エルボ部のカバーをフランジから外してください。
※樹脂製の場合のみ
- ②エルボ部又は支柱を壁面にタッピンネジで取付けてください。
※樹脂製の場合はワッシャを介して固定してください。

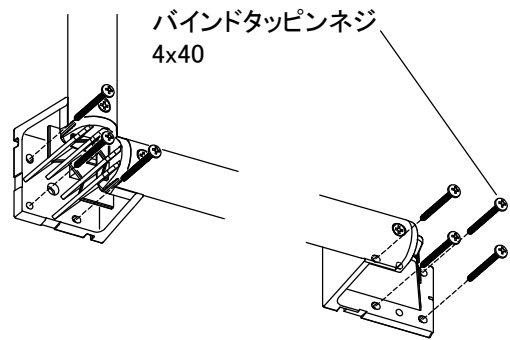
樹脂製ハンドバー



樹脂製ハンドバー



ステンレス製ハンドバー



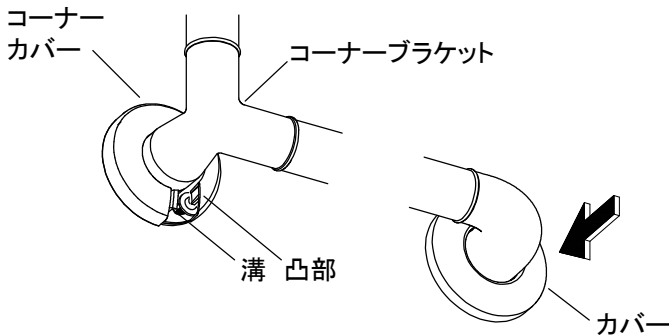
(5)カバーの取付

①カバーをカチッと音がするまでフランジ又は支柱に上から押し込んでください。

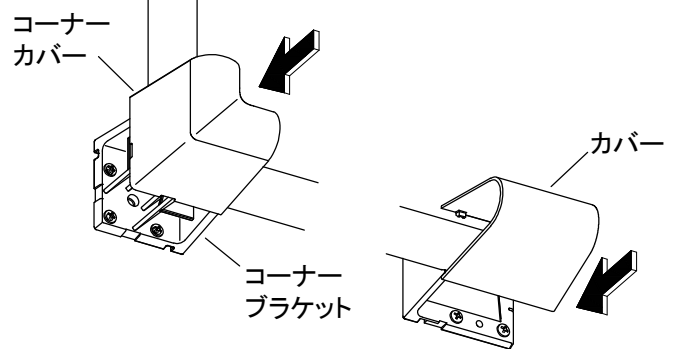
<L型タイプ(樹脂製)の場合>

- ①コーナーカバーを図のように開いてコーナーブラケットにはめてください。
- ②裏側の凸部をフランジの溝にはめ込みながら、壁に当たるまで押し込んでください。

樹脂製ハンドバー



ステンレス製ハンドバー




(6)点検

ハンドバーにガタツキがないか確認してください。

アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。

また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。

 **0120-557-910**

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品品番
- (2) 異常の状況(できるだけ詳しく)
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前・ご住所・お電話番号

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

【廃棄について】

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

保証書

お客様	お名前	様
	ご住所 〒	
	TEL ()	
販売店		印
	TEL ()	

品名	ハンドバー
保証期間	お買い上げ日から 1年間
お買い上げ日	年 月 日

- ・本保証書は、当社のハンドバーで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店又はお客様相談窓口に出張修理をご依頼のうえ、修理の際は本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭以外(例えば車両、船舶への搭載、業務用など)に使用された場合の故障および損傷
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷
 - 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
 - [例] ・扉丁番の固定ネジがゆるんだままでの使用による扉はずれ
 - ・給水管・排水管の詰まり
 - ・タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤など)の使用により発生した損傷
 - ・ユニット、扉、カウンター、ボウル等の汚れ など
 - ・温泉水、井戸水などにあつて水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したこと
 起因する不具合
 - 第三者によるメンテナンス上などの不備(修理、分解、改造、移動など)に起因する不具合
 - 指定業者や設置説明書に基づかない設置や当社による設置工事以外に起因する不具合、および当社設置後、入居までの間の管理不備による不具合
 - お取付後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - 建築躯体の変形など対象商品以外の不具合に起因する故障および損傷
 - 塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う磨耗、コーキングの切れ、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合
 - 自然現象や住環境に起因する凍結、結露、音鳴り等の現象およびそれらに起因する損傷
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気循環および公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する故障や損傷
 - ねずみ、犬、ねこなどの動物や昆虫などに起因する不具合
 - 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - 消耗部品(パッキン類等)の消耗に起因する不具合
 - 砂やゴミなどの異物流入による不具合
 - 異常電圧、指定外の使用条件(電源、電圧、周波数、水圧など)による故障および破損
 - 傷など外観の不具合で、引き渡し時に申し出のなかったもの
 - 保証書の提示がない場合、保証書にお客様名、販売店名、お引渡し日の記入のない場合(領収書などで前記内容がわかる場合はこの限りではありません)、あるいは字句を書換えられた場合
 - 保証期間経過後に申し出のあったもの、または保証該当事項の発生後、すみやかに申し出がなかったもの
 - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は下記フリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎ 0120-557-910

